

各位

2018年1月17日

大阪大学 接合科学研究所  
溶接構造の疲労性能設計手法国際研究拠点(FDWS)  
拠点リーダー 南 二三吉

## 溶接構造の疲労性能設計手法国際研究拠点主催 第2回講演会 『溶接構造の強度評価技術と性能設計』のご案内

日時：2018年3月7日(水) 10:00～17:30

会場：大阪大学接合科学研究所 大会議室 (〒567-0047 大阪府茨木市美穂ヶ丘 11-1)  
会場地図 <http://www.jwri.osaka-u.ac.jp/access.html>

主催：大阪大学接合科学研究所 溶接構造の疲労性能設計手法国際研究拠点(FDWS)

参加費：無料

趣旨：溶接構造の疲労性能設計手法、特に亀裂安全性を見える化した破壊評価手法の国際標準化を目指す研究拠点 FDWS が 2016 年に設立されました。本年度は、「溶接構造の強度評価技術と性能設計」というテーマで FDWS 第2回講演会を開催いたしますのでご案内申し上げます。

10:00～10:10	開会の挨拶 接合科学研究所 南 二三吉 所長
10:10～11:00	大阪大学 接合科学研究所 南 二三吉 教授 溶接構造の破壊強度評価技術と国際規格化の最前線
11:00～12:00	大阪大学大学院 工学研究科 大沢直樹 教授 (基調講演) 弾性振動が重畳する場合の船体疲労強度評価法に関する研究
12:00～13:00	休憩
13:00～15:00	名古屋産業科学研究所 田中啓介 先生 (名古屋大学 名誉教授) (特別基調講演) 微視組織, 材料欠陥, 残留応力と疲労強度
15:00～15:10	休憩
15:10～16:10	九州大学大学院 工学研究科 後藤浩二 教授 (基調講演) 疲労き裂発生伝播寿命評価に関する最新の話題
16:10～16:50	ADSIC 研究会 豊貞雅宏 先生 (九州大学 名誉教授), JIP テクノサイエンス 狩野正人 様 Advanced Design System for Structural Integrity against Cracking 研究会の活動報告
16:50～17:30	大阪大学 接合科学研究所 堤 成一郎 准教授 溶接構造の疲労寿命延伸技術に関する実験と非線形 CAE によるメカニズム解明

○ 問合せ先：溶接構造の疲労性能設計手法国際研究拠点 (FDWS) 堤 成一郎

E-mail: [tsutsumi@jwri.osaka-u.ac.jp](mailto:tsutsumi@jwri.osaka-u.ac.jp)

○ 事前申込が必須です。接合科学研究所のホームページ(下記申込 URL)をご確認の上お申込みください。

申込 URL: [http://www.jwri.osaka-u.ac.jp/work/180200\\_FDWS\\_L/FDWS\\_L.html](http://www.jwri.osaka-u.ac.jp/work/180200_FDWS_L/FDWS_L.html)

○ 事前申込の受付は、先着順で予定人数に達し次第、締め切りますので早めにお申し込み下さい。

○ 当日の会場受付にご提出頂くもの：メールでの申込受領後、申し込み受付メールを送信しますので、内容をご確認の上、出力したものを当日受付でお渡しください。